

人 口

(9月1日現在)

男 24,942人 85人増

女 27,994人 47人増

計 52,936人 132人増

世帯数 15,331 27増

広報ひゅうが



○……………として保存しよう……………○

(塩見のミカン撰果場)

——今月の納付——

●水利地益税 第1期

昭和50年

9 月 号

できたぞ

みかん撰果場

待望のみかん撰果場がついにできた。

市内四百戸のみかん農家の人々の夢は自分たちの力で実現した。

一日二十四トンの処理能力をもち、今まで市外へ運搬して撰果していた手間がはぶける。

年間千四百トンの日向みかんがここで撰別されて、京阪神方面へ出荷される。

生産過剰に悩む人々が自からつくりあげた、ひとつの住民自治の見本なのかもしれない。

昭和50年9月21日発行

(No. 244)

発行所 日向市役所

編集 総務課秘書広報係

表(2)

固定資産税	6億4,077万円(51.4%)
個人市民税	2億9,911万円(24.0%)
たばこ消費税	1億1,720万円(9.4%)
法人市民税	7,228万円(5.8%)
電気税	6,592万円(5.3%)
軽自動車税	1,858万円(1.5%)
特別土地保有税	1,753万円(1.4%)
その他	1,598万円(1.2%)



市税は10種類

あります

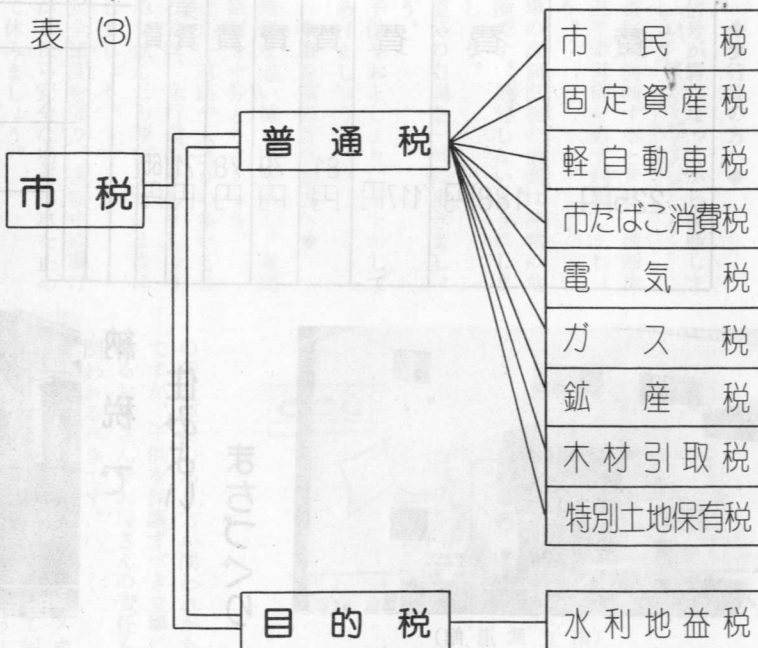
市税は普通税と目的税に分けられ、普通税には九種類の税目があり、目的税には、日向市の場合、今のところ水利地益税だけしかありません。くわしくは表(3)のとおりです。

なお税目別の説明は次号でお知らせします。

表(3)

楽で有利な
納税方法

“備えあれば憂いなし”ということわざもあるとおり、無理をしない程度に毎月(もしくは毎日)準備貯金をして用意しておけば、納期がきても楽に納税ができます。

納税組合の
つくり方

税金を納める義務のある方のうち、どなたかが世話人となり、区や班の場合十人以上、職場の場合十五人以上のグループで組合をつくり、役員や規約をきめて、設立届と組合員名簿をそえて、市税務課に提出すればよいのです。

なお、設立届や組合規約などの書類は市税務課に用意してあります。

納税組合が
有利なわけ

組合に加入しますと、次の報奨金が組合に交付されます。

一、設立助成金(新しく組合がつけられたとき)
組合員一人につき 百円

二、奨励金
納税額の三パーセントを支給します。

三、特別奨励金
納付書一枚(一分期)につき 十円支給します。

現在、日向市内には、百三十二組合三千人以上の方がこの制度を活用し、組合に交付される報奨金をグループのレクリエーションの費用にあてるなど大きく活用されています。

～住みよいまちづくりのために～ 市税のしくみを知ろう

市税は市民をまもる
重要な柱です

わたしたちの市民生活の中で、忘れてはならないことは、市政に何を望むかという関心をもつことと同時に、市民として何をなすべきかという意識をもつことだと思えます。とくに市税はわたしたちが平等に負担し合うことによって、最後にわたしたちの住みよいまちづくりの源となって返されてきます。

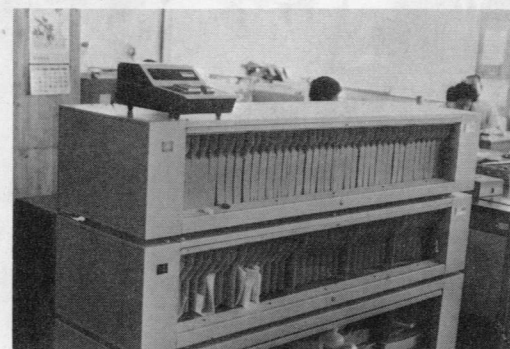
市税の収入と
使いみち

▲市税は住みよい日向市をつくるための費用にあてられます。

戸籍や住民登録の仕事、恵まれない人々の福祉対策、ごみ、し尿処理、病気や公害の予防、農業や水産業の構造改善、道路、橋などの新設及び改良、消防の仕事、小中学校の学校教育や社会教育など市民のみなさんの生活の安定と向上を中心に日向市の発展を築く大きな源となっています。

▲日向市全体の収入と支出は次のようになっています。

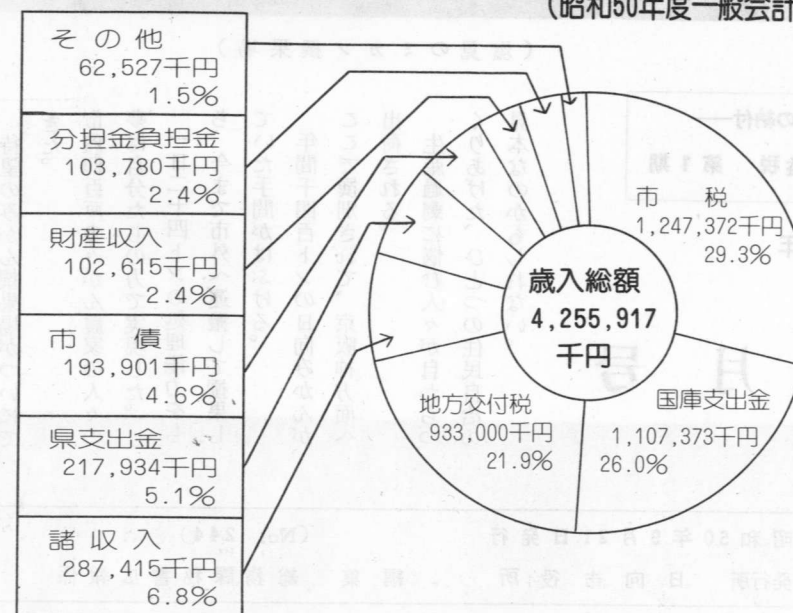
みなさんが納める市税は、日向市全体の収入の約半を占めており市税がわたしたちのまちづくりを支えている土台となっています。くわしくは表(1)をごらんください。



また市税もいろいろな種類がありますが、その種類別に収入の割合をみてみますと、市税のうちでも固定資産税と市民税が市税全体の八十一割を占めています。くわしくは表(2)をごらんください。

表(1)

(昭和50年度一般会計当初予算より)





秋の全国交通安全運動が、九月二十二日から十月一日までの十日間実施されています。
この運動は、歩行者、運転者、運転者の雇用主、その他陸上交通に関係するすべての人に、交通安全思想の普及を徹底させ、正しい交通ルールの実践を習慣づけ、交

なくそう子供の 飛び出し事故

交通事故防止の徹底を図ることを目的とします。

今回の運動では、次のことを重点目標として実施されます。

- (1) 歩行者、自転車利用者の事故防止、特に子供（幼児、小・学校児童）と老人を交通事故から守ること。
- (2) 運転者や同乗者を保護するためにシートベルト、ヘルメットの着用を推進すること。
- (3) 青少年（高校生を含む）の事故防止を図るため交通安全教育を徹底する。

みなさんの家庭でも交通安全について話し合い、家庭から痛ましい交通事故の犠牲者を出さないよう家庭における交通安全教育をもう一度見直し、正しい交通マナーで明るいまちづくりにご協力をお願いします。

とびだすな
あのみち
そのみち
こうさてん

- ◆歩行者の方へ◆
- ◎信号が青になってから横断しましょう。
- ◎道路を横断するときは、横断歩道や歩道橋を必ず利用しましょう。
- ◎車の直前直後の横断は非常に危険です。絶対しないようにしましょう。
- ◎道路の右側を一直列に歩きましょう。
- ◎子供やおとしよりに手をかしてあげましょう。
- ◆車を運転される方へ◆
- ◎無理な追い越しはやめて、車間距離を十分とりましょう。
- ◎せまい道路や人通りの多いところでは、徐行運転をしましょう。
- ◎酒を飲んだら運転しないようにしましょう。
- ◎安全速度を守り、運転中に眠けがしたら安全な場所に車を止めて休みましょう。
- ◎シートベルト、ヘルメットを着用しましょう。

◆小さな子供をお持ちのお父さん、お母さんへ◆

最近子供の飛び出しによる事故が増えています。これは、事故を起こした運転者



の安全運転のあり方が問われがちですが、子供を保護すべき立場にあるお父さんやお母さんの責任も問われるべきです。

「私がちよつと目を離したスキに……」とか「あの子に限って何であんな所へ……」などと言われても、保護者としての責任は、のがれません。

また、子供さんを連れて買い物をするときは子供さんから目を離さないようにし、道路を一緒に歩く場合は、子供さんを道路の右側にし、手をしっかりと握って離さないようにしましょう。

事故が起きてから悔んでもあとのみつりです。

かわいい子供を事故から守るために、保護者の十分な監督をお願いします。



国勢調査 調査票には 黒鉛筆で記入

昭和五十年の国勢調査は、十月一日に実施されますが、各家庭で記入していただいた調査票は、直接機械にかけて集計しますので、調査票の取扱いや記入については次のことにご注意ください。

- ◆調査票の取扱い◆
- ①汚したり、折ったり、丸めたりしないようにしてください。
- ②水でぬらさないようにしてください。
- ◆調査票の記入◆
- ①必ず黒鉛筆で記入してください。
- ②マークは、☐ のようにわくいっばいに横線をはっきり記入してください。
- ③誤まって記入したときは、消しゴムでよく消してください。なお、調査日に調査員が来なかったところは、すぐ市企画課統計係（電話②二二二内線二三四）に電話してください。



あなたの
納める
市税
千円の
ゆくえ

市民一人が納める市税がどのようになっているのか、千円を単位にしてその使いみちを調べてみますと表(4)のようになります。



表 (4)

総務費	教育費	民生費	土木費	公債費	衛生費	農林水産業費	消防費	商工費	労働費	その他
225円	188円	117円	81円	79円	78円	71円	65円	39円	32円	23円
										2円



(市立老人福祉センター)



(市立武道館)

納税で
住みよい
まちづくり

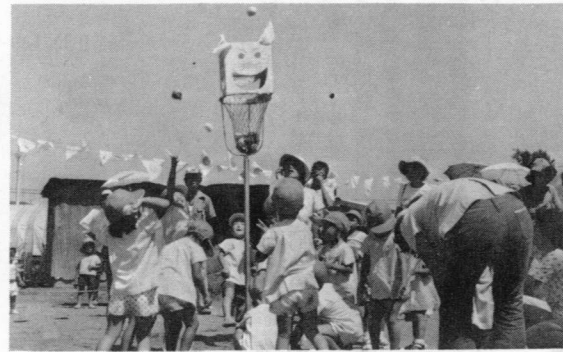
初秋のかおり



●すっかり日あしが短くなり、日が落ちてからの寒さが気にかかるころになりました。とくに夏のあいだ暑さにあてられ食欲も失いがちでしたが、湿度が低くなると体温の発散がよくなりますから、食事がおいしく「食欲の秋」ともなるといいます。あせらず、ゆっくり食べて体の調整をしましょう。

●また、からっと晴れた日には、寝具を外に出して日にあてましょう。寝間着も、夏とちがって毎日洗たくというわけにもいきませんから、晴れてさえいたらせいいい日にあてて干して着るといいう習慣をつけられ、健康にも一番よいわけです。季節のかわりにひとこと。





楽しかった運動会

秋は運動会のシーズンです。
日向市内のトップを切って、7日、財光寺保育園で運動会が開催されました。先生や父兄の声援を受けて、障害物競争、かけっこ、玉入れなど、園児たちは、一生懸命競技を行い、楽しい一日を過ごしました。



にぎわった「十五夜まつり」

日向名物「十五夜まつり」が、13日から3日間開催され大ぜいの人でにぎわいました。まちの14カ所に見立細工が飾られ、屋台、仮装行列、舞踊隊などが町にくり出し、また、14日には、椎葉村の榎尾神楽や北郷村の宇納間盆踊りも参加し、十五夜まつりも一段とにぎわいました。



公民館対抗ソフトボール大会

第7回日向市自治公民館ソフトボール大会が、7日に小倉ヶ浜、日向中グラウンドで行われました。

この日は、各地区の予選を勝抜いた26チームが対戦し、熱戦の末、東草場チームが優勝し、準優勝は堀一方チームでした。



日頃の操法をひろう

第23回日向支部消防操法訓練大会は、9月7日に市役所前広場で行われました。大会には、日向入郷地区から小型ポンプの部、自動車ポンプの部の合わせて15チームが出場しました。各地区の代表とあつてみごとな操法を展開しましたが、自動車ポンプの部では日向第2分団第6部が、また小型ポンプの部では諸塚村第4部が優勝しました。



港はいつもきれいに



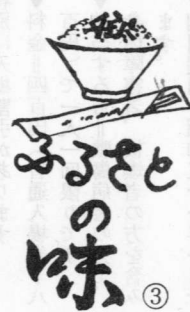
細島港は、日向市はもちろん、宮崎県を代表する南九州の海の玄関として、大きな役割を果たしています。
とくに最近では、経済の発展とともに外国船の出入りも増え、国際港の様子もとのえ始めてきました。
また、細島港は、新産業都市の中心地として躍進する重要港であることから、県内外からの視察やカーフェリーの就航による観光客も年々増えています。
ところが最近、岸壁や港周辺にゴミやあきかななどが散在し、大変汚くなっています。
危険防止のうえからも、特に岸壁での「つり」は、ご遠慮ください。
海をきれいにして、南九州の海の玄関にふさわしい「みどりの港」づくりに、ご協力ください。

あなたも教養講座を

受講しませんか

日向市勤労青少年ホームでは、第七期(十月開講)の教養講座受講生を募集します。
これは、教養講座をとおしてより多くの教養や知識を身につけるとともに、お互いの親睦を深めることを目的としています。
教養講座の受講を希望されるかたは、早めにお申し込みください
▼開講 十月月上旬
▼受講料 無料
▼受講資格 市内に居住または通勤する二十五歳以下の主として中小企業に働く勤労青少年で男女を問いません。
▼受け付け 勤労青少年ホームでただ今受け付けていますが、定員になり次第締め切ります。
▼申し込み用紙 勤労青少年ホームにあります。
なお、くわしいことは、市勤労青少年ホーム(電話②二二一内線六三三)へおたずねください。

教室名	日 時	募集定員	備 考
さきの着付教室	毎週月曜日 午後七時～九時	二十人	期間 三カ月
書道教室	毎週火曜日 午後七時～九時	二十五人	期間 六カ月
茶道教室	毎週水曜日 午後七時～九時	二十五人	期間 六カ月
いけ花教室	毎週木曜日 午後七時～九時	二十五人	期間 六カ月 (材料代自己負担)
料理教室	毎週金曜日 午後七時～九時	三十人	期間 六カ月 (材料代自己負担)



その昔、神武天皇が美々津の港からお船出をされる時に、餅をついてさしあげましたが、この餅はあまりにも急なお立ちであったため、一つ一つを丸めている余裕がなく、「小豆」と「米」とをいっしょについたものでした……と伝えられており、これが「つきいれ餅」のいわれです。

毎年、旧暦の八月一日には、美々津で「おきよ祭り」が催されますが、地元ではこの日「つきいれ餅」をついて食べるそうです。

材料

もち米 一升
小豆 二合半

作り方

- 1、もち米は、前日に洗っておき、一昼夜水につけておく
- 2、小豆は洗わずに一度たいて

- 3、一昼夜水につけておいたもち米を「せいろ」で蒸す。
- 4、もち米が蒸しあがったら、もちをつく要領で、たきあがった小豆をいっしょにまぜてつく。これで出来上がりですが、細く丸めてもう一度蒸すと食べやすくなります。

食べ方

黒砂糖をまぶしながら食べると一段とおいしく味わえます

セイタカアワダチソウを

絶滅させましょう

「セイタカアワダチソウ」という植物をみなさんはご存じでしょうか。

この「セイタカアワダチソウ」は、北アメリカ原産の多年草で、背丈が二メートル以上に成長し、秋から晩秋にかけて黄色い花をつけます。生育地は、土手や荒地、川原などで、鉄道沿線や市内の主要道路などにたくさん群生しています。

「セイタカアワダチソウ」が黄色い花をつけたときのさまは、美しく見えますが、この花粉は、人体に悪い影響を与えるといわれ、

特に花アレルギーやゼンソクの方などには好ましくない雑草とされています。
市環境保全課では、環境美化のため市内を調査し、群生している「セイタカアワダチソウ」を除去することになっています。
みなさんの家の回りで「セイタカアワダチソウ」を見かけたら、根っこから引き抜いて焼き捨ててください。また、大量に群生しているのを見えたら、電話でもけっこうです。市環境保全課(電話②二二一内線四一三)までお知らせください。

住み良いまちづくりのため、また環境美化のために、みなさんで「セイタカアワダチソウ」を絶滅させましょう。

十月一日は「法の日」です

おしらせ



電報の取扱いが

十月一日から変更

いままでは、何時でも日向電報電話局の窓口で受け付けていましたが十月一日から次のように変わります。

窓口受付は

- ・平常日 午前八時三十分から午後五時まで
- ・土曜日 午後十二時三十分まで
- ・日曜日、祭日は休みです。

電話で発信する電報は

あなたのおうちにある電話や赤電話から電話をうつときは、一五をダイヤルしてください。延岡局の電報係が受け付けてくれます。

老人健康診査を

受けましょう

市では、おとしよりの無料健康診査を実施しています。該当される方で、まだ受けていない人は、早めに診査を受けてください。

ださい。

- ▼対象者 市内に住んでいる六十五歳以上の人
- ▼期間 十一月三十日まで

▼場所 市内の病(医)院(市外の病院では受診できませんのでご注意ください。)

▼費用 無料

▼検診項目 尿、血圧、心電図など

▼持参するもの 「健康保険証」と「受診券」。老人医療費受給者は、「受給者証」を持参してください。なお、「受診券」は市福祉事務所、各支所、または老人クラブ会長宅にあります。その他 不明な点がありましたら市福祉事務所厚生係(電話②二一一内線五六四)におたずねください。

詠進歌のお題が

決まりました

宮内庁では、昭和五十一年歌会始めの詠進歌を募集します。

▼お題は「坂」。

▼詠進歌は、自作の歌で一人一首とし、未発表のものに限り用紙は、半紙とし毛筆で自書してください。

▼募集の期間は、九月一日から十月十一日までです。

▼宛先は、東京都千代田区千代田一番一、宮内庁(二二〇〇)とし、封筒に「詠進歌」と書き添えてください。

役所の苦情は

この時に

恩給、年金、国税、保険、生活保護、環境衛生、郵便、道路、公営住宅、河川、公害など、国や県市の仕事をはじめ、国鉄、電々公社、専売公社、公団、公庫、事業団などの仕事でお困りのかたや、意見、要望のあるかたは、巡回行政相談が次のとおり実施されますので、ご遠慮なくご相談ください。

▼日時 十月十六日(木)

午前十時～午後三時

▼場所 日向市勤労青年ホーム

▼相談員 行政監察局の係官、日向市行政相談委員(中野正臣さん、三股千代子さん)

なお、相談は無料で、秘密は厳守します。

戦傷病者に沖縄海洋博の特別入場割引があります

現在、沖縄国際海洋博覧会が開催されていますが、戦傷病者には特別に入場割引があります。

▼料金 四百円(普通入場券千八百円)で一人一回限りです。

▼該当する方 戦傷病者の方で、身体障害者、被爆者の方を含みます。

▼割引期間 昭和五十一年一月十八日まで。

▼利用条件 博覧会場会入口で、戦傷病者手帳(身体障害者手帳被爆者手帳)を提示してください。なお、くわしいことについては市福祉事務所保護係(電話②二一一内線五六三)におたずねください。

海上保安 大学校 学生を募集します

人事院と海上保安庁では、昭和五十年度の海上保安(大)学校学生を次のとおり募集します。

▼受付期間 十月八日(水)から十月二十八日(火)まで

▼採用予定数

海上保安大学校学生 約五十名
海上保安学校学生 約二百十名

▼受験資格 昭和二十七年四月二日(大学校学生は昭和三十年四月二日)以降生まれの男子で、次のいずれかに該当する人

◎高等学校を卒業した人または昭和五十一年三月までに卒業する見込みの人

◎高等専門学校の第三学年を修了した人または昭和五十一年三月までに修了する見込みの人

◎大学入学資格検定に合格した人

▼試験日

◎大学校学生 昭和五十一年十一月二十九日、三十日の二日間

◎学校学生 昭和五十一年十一月八日まで。

三十日
▼申込用紙請求先 二八二福岡市博多区博多駅東二一十一人事院九州事務局(電話福岡〇九二〇七三三三)

休日在宅医

十月中

- ▼十月五日
 - ・二木医院(電話②四四六八)
 - ・吉森医院(電話②四〇四六)
 - ・協和病院(電話②二八〇六)
- ▼十月十日
 - ・橋口医院(電話②二六〇〇)
 - ・永田医院(電話②三三八八)
 - ・田中医院(電話②二五一五)
- ▼十月十二日
 - ・渡辺病院(電話⑦一〇一一)
 - ・鮫島(整)医院(電話③八一九一)
- ▼十月十九日
 - ・高木医院(電話②四三一一)
 - ・黒木医院(電話②六〇五五)
- ▼十月二十六日
 - ・白石病院(電話門川③一三六五)
 - ・山中医院(電話②二二六六)
 - ・此元医院(電話③五四八八)
- ▼十月二十六日
 - ・松岡医院(電話②五四〇七)
 - ・沼田医院(電話②三七八五)
 - ・三ヶ尻医院(電話②五五五七)

十月廿七日は「貯蓄の日」